

船舶事故等調査報告書

平成26年5月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2014広第16号
事故等種類	乗揚
発生日時	平成25年12月10日 09時57分ごろ
発生場所	岡山県倉敷市六口島 ^{むくち} 西方沖 六口島灯標から真方位267° 1,500m付近 (概位 北緯34° 25.9′ 東経133° 44.7′)
事故等調査の経過	平成26年1月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	貨物船 ^{レインボー アイビー} RAINBOW IVY（中華人民共和国香港特別行政区籍）、 8,701トン 9546320（IMO番号）、RAINBOW IVY SHIPPING LTD INC
乗組員等に関する情報	船長（フィリピン共和国籍）、免状不詳
死傷者等	なし
損傷	船底に擦過傷
事故等の経過	本船は、六口島西方沖を南西進中、平成25年12月10日09時57分ごろ六口瀬と称する浅所に乗り揚げた。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風力 3、視界 良好 海象：波高 約0.5m、潮汐 低潮時
その他の事項	本事故発生場所付近の水深は、約5～10mであった。
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 不明 不明 本船は、六口島西方沖を南西進中、浅所に乗り揚げたことから、船底を損傷したものと考えられるが、船長から情報が得られなかったため、乗揚に至った状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、六口島西方沖において南西進中、浅所に乗り揚げたため、発生したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・海図及びGPSプロッターにより、浅所及び障害物などを確認し、浅所を避けて航行すること。